



# 島中だより

【今年度の重点目標】  
自他を認め、  
高め合う生徒の育成

令和6年  
12月23日  
第9号

## 「休眠打破」

島牧村立島牧中学校長 中西 知典

86日間の2学期は今日で終わります。いよいよ明日から冬休みに入ります。年末年始は、大掃除や大みそか、お正月に初詣と日本の伝統行事が多い時期でもあります。家族や親戚が集まり一緒に過ごす時間が増えることと思います。インフルエンザなど感染症に注意しながらも、ぜひ、そのような時間を大切にいただければと考えています。そして、生徒や保護者・地域の皆様がよい年を迎えられますよう願っております。また、来年も島牧中学校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしく願います。

「休眠打破」という言葉があります。皆さんは、春に美しい花を咲かせる桜の花の芽はいつ頃できるか知っていますか。実は、前年の夏に作られます。そして、秋から休眠、眠りにつきます。そして、一定期間、冬の厳しい寒さを経験した後に、暖かくなってくると開花に向けたスイッチが入り、眠りからさめます。休眠が打破されるわけです。そして、春に向かって次第に気温が上昇するとともに開花の準備が加速し、一斉に花が咲き、私たちに春の訪れを実感させてくれるのです。しかし、暖冬で冬の気温が下がらないと、開花が遅れてしまうそうです。つまり、「春、一斉に咲く美しい桜の花には、厳しい冬の寒さが必要である」ということです。

これは自然の営みですが、私たちの人生にもあてはまり、順境の時があれば、逆境の時もあります。逆境の時は、人間関係や将来の進路について悩んだり、不安を抱えたりすることもあります。しかし、その一つひとつが自分の糧、肥料になり、自分を成長させます。そして、それに耐えて前向きに生きていくことが、自分自身の花を咲かせることにつながります。

3年生は、今が我慢のしどころです。自分を信じて4月に「自分色の花」を咲かせるためにあきらめず勉強を頑張ってください。1・2年生は、中学校卒業後に自分はどんな色の花を咲かせるか考えて来年1年間の目標を立ててください。



↑ 11月28日 ソーシャルスキルトレーニングの様子 →

## 地域の「宝」をみんなの手で ～ 地域公開週間・参観授業・懇談会 ～

12月2日～6日に地域公開週間、13日には保護者参観授業と懇談会を行いました。本校の教育と生徒たちが生き生きと学ぶ姿を、たくさんの方々にご覧いただきました。ありがとうございます。皆様にご理解、ご協力をいただき、地域の「宝」である子どもたちを、ともに手を携えて育成していきたいと考えております。今後も積極的に公開、発信してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



## 日本の「心」と「技」にふれる ～ 保健体育「柔道」 ～



11月14日～12月9日に、保健体育で柔道の授業を実施しました。日本の伝統的な運動文化である柔道に親しみながら、礼法等の「心」も学ぶことが目的です。着慣れない柔道着に身を包み、ほどよい緊張感をもって柔道を楽しむ様子は、とても新鮮で微笑ましいものでした。帯の結び方、技のかけ方、畳や相手に向かうときの作法等、学んだことを是非ご家庭でも話題にしてみてください。

## あなたにしか救えない命がある ～ 2年保健体育「基礎救命講習」 ～

12月12日に、2年生の保健体育で、島牧消防署員の方を講師としてお迎えし、「基礎救命講習」を実施しました。心肺蘇生法、AEDの使い方、止血の仕方など、演習を行いながら実践的にご指導いただきました。生徒たちは保健体育の授業で予備知識を学んでから講習に臨んでおり、その知識をもとに懸命に演習に取り組みました。その証として、講習後、講師から1人ずつ修了証をいただきました。緊急時には、勇気をふり絞って、本講習での学習成果を発揮してくれることを願っています。



### 受賞報告

《 令和6年度 人権ポスターコンテスト八雲地区大会 》

浜野桃々 : 奨励賞  
村上蓮佑 : 奨励賞

